

# アイパル通信

# 2012 10

かがわ国際フェスタ2012シリーズ第1回、第2回を開催しました!  
ホームステイ、ホームビジットの実施報告と紹介  
通訳等ボランティア研修会のお知らせ  
世界からのエメール  
県内日本語教室、Japanese Learning Centers、日本語教室  
お役立ち情報、Useful Information、有用的情報  
日本語弁論大会より  
県内の国際交流・協力団体紹介  
海外技術研修員来県  
高校生カレッジ in KAGAWA / ようこそ! JICAへ  
世界のあれこれ~ブラジル(北伯)編~  
I-PAL NEWS / Information(県内イベント情報)

アイパル(I-PAL)の意味

アイは愛や国際交流(International Exchange)を、パルは友達や仲間という意味を表し、アイパル香川が国際交流に関係するひとの拠点となるイメージを表現しています。

## かがわ国際フェスタ2012シリーズ 第1回・第2回を開催しました!

今年度全5回のシリーズ開催となった「かがわ国際フェスタ2012」は、7月7日(土)アイパル香川でのオープニングセレモニーによって幕を開けました。同日にシリーズ第1弾「七夕国際交流デイ」、7月14日(土)~16日(月・祝)にはシリーズ第2弾「日中国交正常化40周年記念 中国的文化祭」を開催しましたが、多くの方々にご来場いただき、大盛況のうちにイベントを終了することができました。会場に足を運んでくださった皆様、関係者の皆様、ありがとうございました。

「かがわ国際フェスタ2012」シリーズは、11月6日(火)~8日(木)のシリーズ第3弾「姉妹・友好都市週間でのパネル展示」(於:高松市役所1階市民ロビー)、1月26日(土)のシリーズ第4弾「地球のステージ&海外ボランティア体験談」(於:アイパル香川)、2月10日(日)のシリーズ第5弾「春節友好交流会」(於:アイパル香川)、とまだまだ続きます!皆様是非お越しください。

### 第1回「七夕国際交流デイ」



### 第2回「日中国交正常化40周年記念中国的文化際」





## ✿「外国人学生かがわホームビジット」✿

# 県内の留学生35名が日本人家庭を訪れました!

6月10日(日)と7月8日(日)、県内の大学や専門学校に在籍する35名の留学生が、当協会にホストファミリーとしてご登録いただいているご家庭を訪問しました。今回のホームビジット・プログラムは、留学生が日本人家庭を訪問し、交流することを通して、日本の家庭生活や地域の文化・特色等について知り、地域の人たちと相互理解を深めていくことを目的に、香川県留学生等国際交流連絡協議会の事業の一環として今年初めて実施されました。

参加した留学生からは、「日本人の日常生活を体験できてよかった」「まるで家に帰ったような気がした」「普段観光地に行く機会がないので楽しかった」「交流を通して大切な縁を結ぶことができ嬉しかった」といった喜びの声が聞かれました。また、ホストファミリーからも、「ホームビジットは気軽に受け入れできるのでよかった」「楽しい一日を過ごすことができた」「これからも交流を続けていきたい」などの感想が寄せられました。ご協力いただきましたホストファミリーのみなさま、ありがとうございました!



### 留学生

☆金 アルムさん(韓国) ホストファミリー: 中村ファミリー

さぬき麺業株式会社で手打ちうどん体験をしました。ママさんと子どもたちと一緒にうどんを作って食べました。本当に楽しかったです。その後、中村さんのお宅に行って初めてゆかたを着てみました。ママさんが着せてくれました。ありがとうございました。そして、お茶も飲みました。少し時間があつたので、近所の神社に行きました。そこで、新しく買った自動車の厄除けするのを見ました。初めての経験でした。



夜は中村さんのお友達のお宅に行って、BBQを食べました。お肉と焼きそばとたこ焼きを食べました。私も初めてのたこ焼きを作ってみました。みんなで作りました。本当に楽しかったです。食べた後、花火もしました。日本の夏のはじまりを感じました。

新しい経験もたくさんしたし、中村さんの家族のみなさんが温かく接してくれて本当に楽しい一日でした。一日中ずっと笑っていました。そして、普通の家庭の生活も知ることができました。7月8日に会うまで、いろいろ気を遣ってくれて感謝しています。今回、ホームビジットに参加して良かったと思います。7月8日は本当に楽しい一日でした。



### ホストファミリー

☆坂本ファミリー 受入学生: 曾 曉敏さん(中国)

初めてのホームビジット、曾さんがとても礼儀正しく優しい方でしたので、とても楽しい一日を過ごすことができました。この日は友人が受け入れたゲストも一緒に、みんなで各国料理を作って食べました。私たち日本組はたこ焼き&もんじゃ焼き。韓国料理はホットック。中国料理は卵の炒め物を作ってくれました。私たちのイメージしていた中華料理とは違って卵と玉ねぎと塩と砂糖だけを使った、お手軽でシンプルなオムレツのようなものでしたが、絶妙な調味料の加減がとってもおいしかったです。

子どもたちは彼女たちと一緒にたこ焼き作りを楽しんだり、パパ組は彼女たちの住んでいる場所についての話をしたり、私はちょうどこの時妊婦だったので、それぞれの国の出産事情や産後の過ごし方などを聞きました。産後は薄味の料理を食べたり、髪の毛はしばらく洗わないとか、日本と似ているところもあり、とても興味深かったです。



また、私たちはいろいろな国のことばに興味のあるサークルの仲間なのですが、買い物や料理をしながら中国語や韓国語を教えてもらったり、誕生日のこどものために歌も歌ってもらい、彼女たちに出会えたことで、彼女たちのことばもさらに近く感じられるようになりました。

日本にいる間、また中国に帰られても交流を続けていければと思います。楽しい機会を作ってください、ありがとうございました。





✿ 小路ファミリー&高さん



✿ 則久ファミリー&姜さん



✿ 藤本ファミリー&金さん



✿ 田井ファミリー  
&イワンさん



✿ 松木ファミリー  
&郭さん&苗さん



✿ 渡部ファミリー  
&Woonさん&李さん



✿ 井原ファミリー  
&マーティンさん



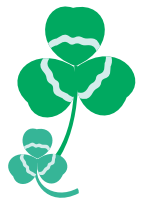
✿ 徳永ファミリー&李さん



✿ 尾端ファミリー&柳さん



✿ 田井ファミリー&簡さん



ホストファミリーとして登録を希望される方は、アイパル香川ホームステイ・ホームビジット担当までお問い合わせいただくか、こちらをご覧ください ⇒<http://www.i-pal.or.jp/stayvisit/>



## 通訳等ボランティア研修会のお知らせ

平成24年11月3日(土・祝)@アイパル香川3階第5・第6会議室にて通訳等ボランティア派遣事業にご登録いただいているボランティアの方を対象に、下記研修会を開催します。登録者以外の方にもご参加いただけますので、外国人支援や国際交流に関わる団体の方、また、個人的に関心をお持ちの方も、是非お申込みください。

### 1. 通訳等ボランティア集合研修～災害時の外国人支援について考えよう～

13:00~15:00

NPO法人多文化共生リソースセンター東海 代表理事、土井佳彦さんを講師としてお迎えします。東日本大地震の直後に災害時多言語支援センターを設置し、外国人被災者の支援に携わった経験をお話しいただくとともに、香川県でもできること、ひとりひとりが準備できることを一緒に考えましょう。

#### 災害多言語支援センターとは：

大地震などの発生時、在住外国人を災害弱者にしないために、ウェブサイト等を通じた多言語(やさしい日本語含む)による災害関連情報の発信や、電話による相談対応、被災地へのスタッフ派遣などを行うために設置された機関。2007年の新潟中越沖地震発生時に初めて立ち上げられた。

### 2. 新しい在留管理制度等に関する説明会

15:10~16:30

新しい在留管理制度や住民基本台帳法の基本的な概要説明に加え、知っておいたほうが良いこと&知っておかなければならないことを、在県外国人と直接関わるボランティアの皆さんを対象としてお話しします。

お申込み・お問い合わせは ⇒ アイパル香川 通訳等ボランティア担当まで  
<http://www.i-pal.or.jp/tsuyaku>



# 世界からのエメール



## ～中華人民共和国 陝西省西安市～

海外に住んでいる香川県にゆかりのある方や団体を紹介しています。

第5回は、中華人民共和国陝西省西安市出身の張瑜さんを紹介します。

西安市は陝西省の省都であり、世界的にも有名な歴史、文化の国際観光都市です。アテネ、ローマ、カイロと並んで世界四大歴史古都と称されています。街としての歴史は3100年余りで、都としての歴史は1100年あり、「天然歴史博物館」とも言われます。そして、国内地域経済の立地において、新しいアジアとヨーロッパの国際物流ネットワーク地点となっており、中国国内の瀋海や蘭新鉄道沿いの経済地帯では最大の中心都市です。



大雁塔と鐘樓



新世紀に入ってから、西安の経済は発展しており、都市の景観も日々変わってきています。現在は、新興産業、装備製造業、観光業、現代サービス業、文化産業の5つが西安の主要産業で、国家級高新技術開発区、経済技術開発区、曲江新区、滄灑生態区、閻良国家航空高新技術産業基地、西安国家民用航空産業基地、国際港務区、豊東新城など8つの区域も作られました。2011年には滄灑生態区で世界園芸博覧会が開催され、大盛況のうちに終わりましたが、開発区は西安市の主な産業集積地で、全市の経済発展と近代化都市建設を担っています。

また、西安は香川県とも深い「絆」を持っており、両市県の関係は、政治、経済、文化面でのつながりはもちろんのこと、人のつながりも深いです。弘法大師空海と惠果大師のつながりは輝いている一つの星のようです。西安市からも多くの人々が、香川県で生活や勉強、仕事などをしたりしています。

私も2007年に香川県で半年間研修をしました。5年が経ちましたが、香川のことについて話したら、讃岐、瀬戸大橋、屋島、直島、金毘羅、丸亀城、栗林公園、県産品では、うどんと素麺、小豆島のオリーブ、団扇、和三盆、醤油、黒豚などたくさん言葉が出てきます。親切な香川県の友達もたくさんいますし、香川県は私の第二の故郷です。香川県での思い出は一生忘れません。



西安高新区

中日両国は、2000年あまりの友好往来の歴史を持っていますが、今年は日中国交正常化40周年を迎えます。両国の交流、協力がますます強められ、より一層発展するよう願っております。

- 西安市はかつて長安と呼ばれ、現在は陝西省の省都である。
- 関中平原の中部に位置し、人口は約781万人。
- 国家歴史文化名城に指定されており、秦の始皇帝の兵馬俑坑や大雁塔、鐘樓などが有名で世界各国から多くの観光客が訪れている。
- 経済的重要性から大幅な自主権をもつ副省級市にも指定されている。
- 羊肉泡饅や餃子宴などが西安の名物。



西安市人民政府外事僑務弁公室 張瑜さん Mrs. Yu Zang

平成19年6月から12月まで香川県海外技術研修員として高松市に滞在。

現在は、西安市人民政府外事僑務弁公室で勤務され、主に西安市人民対外友好協会と日本の友好姉妹都市(京都市、奈良市、船橋市)の交流の仕事のほか、西安市の対外交流・日本との友好交流や西安市からの香川県海外技術研修員派遣の担当などをされ活躍されています。



日中国交正常化40周年記念シンポジウムIN香川

平成24年度は、日中国交正常化40周年及び香川県と友好提携している中国陝西省の青龍寺に建てられた空海記念碑の建立30周年にあたり、香川県では7月に「かがわ日中交流ウィーク」の期間を設け、中国との交流に関する様々な行事を行いました。



パネル展



にほんごきょうしつ  
日本語教室

Japanese Learning Centers

日语教室

PICK  
UP!!

さかいでし こくさいこうりゅうきょうかい

坂出市国際交流協会 にほんご@坂出

さかいで

Sakaide International Association's Nihongo @ Sakaide

坂出市国際交流協会 日语@坂出

	にほんごきょうしつ 日本語教室	Japanese Learning Centers	日语教室	☎
①	か がわけんこくさいこうりゅうきょうかい 香川県国際交流協会	Kagawa Prefecture International Exchange Association	香川县国際交流協会	087-837-5908
②	たかまつ し こくさいこうりゅうきょうかい 高松市国際交流協会	Takamatsu International Exchange Association	高松市国際交流協会	087-837-6003
③	まるがめ し こくさいこうりゅうきょうかい 丸亀市国際交流協会	Marugame International Exchange Association	丸亀市国際交流協会	0877-56-1771
④	ひがし し こくさいこうりゅうきょうかい 東かがわ市国際交流協会	Higashikagawa International Exchange Association	东香川市国際交流協会	0879-26-1215
⑤	にほんご 日本語サークル「わ」の会	Japanese Language Circle, "Wa" no kai	日语「WA」倶楽部	090-2893-6352
⑥	にほんごきょうしつ みとよ日本語教室	Mitoyo Japanese Class	三丰市日语班	0875-56-5121
⑦	み きちょうにほんご 三木町日本語ひろば	Miki -cho Japanese Square	三木町日语广场	087-891-3314
⑧	にほんごこうりゅうかい たどつ日本語交流の会「たにこ」	Tadotsu Japanese Exchange Meeting	多度津日语交流会「TANIKO」	090-6280-6917
⑨	ちやうこくさいこうりゅうきょうかい まんのう町国際交流協会	Manno International Exchange Association	满浓町国際交流協会	0877-75-0200
⑩	にほんご 日本語「まんのう」	Japanese "Manno"	日语「满浓」	0877-79-1266 080-2996-4567
⑪	しこくさいこうりゅうかい さぬき市国際交流をあたためる会	A party to deepen the international relations of Sanuki city	讃岐市国際交流促进会	087-894-6372
⑫	さくらまちきょうかい カトリック桜町教会 こくさいぶ 国際部にほんごクラス	Sakuramachi Catholic Church International Division Japanese Class	天主教桜町教会 国際部日语班	087-831-7455
⑬	さかいでし こくさいこうりゅうきょうかい 坂出市国際交流協会 にほんご@坂出	Sakaide International Association's Nihongo @ Sakaide	坂出市国際交流協会 日语@坂出	0877-44-5000

きょうしつ

### 〈教室からのメッセージ〉

この7月に開講したばかりの「にほんご@坂出」です。経験者とまだ若葉マークの初心者の総勢15名の日本語ボランティアが日本語を楽しむよう学習のサポートを行っています。日本語を学びたい方なら、子どもから大人までどなたでもOKです。参加料は無料です。

さんかむりょう  
参加無料!

- 学習場所 : 坂出市立大橋記念図書館 (坂出市寿町1-3-10)
- 学習日時 : 第2・4日曜日 14:00~16:00
- 問い合わせ : ☎0877-44-5000 (坂出市秘書広報課)



### 〈A message from the organisers of the Japanese classes〉

Since July, Sakaide International Association has been offering Japanese classes called Nihongo@Sakaide. Fifteen Japanese volunteers, including some experienced teachers and some beginners, are on hand to support your studies and make learning Japanese fun. We will teach anyone who is willing to learn Japanese, from children to adults. There is no attendance fee.

Free  
Classes!

- Location : Sakaide Ohashi Memorial Library (Sakaide, Kotobuki-cho, 1-3-10)
- Lesson time : 2<sup>nd</sup> and 4<sup>th</sup> Sunday of the month; 14:00-16:00
- Contact information on ☎0877-44-5000 (Secretarial and Public Relations Division, Sakaide City Hall)

### 〈教室带来的消息〉

“日语@坂出”是今年7月刚开始的日语学习班。为了让学习者愉快地学习日语，共有15名有经验的志愿者和刚开始摸索的志愿者承担着教学工作。只要您想学习日语，不论大人和小孩都可以参加，而且参加都是免费的。

免费  
参加!

- 学习地点 : 坂出市立大桥纪念馆图书馆(坂出市寿町1-3-10)
- 学习时间 : 每月第2个、第4个星期天 14:00~16:00
- 咨询 : ☎0877-44-5000(坂出市秘书广报课)



2012年7月9日より中长期在留者には外国人登録証に代わり在留カードの交付が始まりました。まだ切り替えが終わっていない方も、今持っている「外国人登録証」は、一定の期間「在留カード」と見なされるので、今すぐに切り替える必要はありませんが、下記の期限までに入国管理局で切り替えを行って下さい。在留期間の更新許可等を受ける方は、その時に新しい在留カードを交付されますので、問題ありません。手数料は不要です。

【詳しくはこちら⇒http://www.immi-moj.go.jp/newimmiact\_1/point\_1-2.html】

■永住者の方：

- ・16歳以上の方：2015年7月8日まで
・16歳未満の方：2015年7月8日または16歳の誕生日のどちらか早い日まで

■特定活動の方： ※特定研究活動等により「5年」の在留期間を与えられている方に限ります。

- ・16歳以上の方：在留期間の満了日または2015年7月8日のどちらか早い日まで
・16歳未満の方：在留期間の満了日、2015年7月8日または16歳の誕生日のどちらか早い日まで

■それ以外の方：

- ・16歳以上の方：在留期間の満了日
・16歳未満の方：在留期間の満了日または16歳の誕生日のどちらか早い日まで

申請に必要な書類等：

- 在留カード交付申請書 ●外国人登録証明書
●写真 1枚 (40mm×30mm) ●資格外活動許可書 (許可書の交付を受けている方のみ)

※上記以外の書類が必要な場合もありますので、入国管理局にお問い合わせください。

高松入国管理局審査部門 TEL(087)822-5851、 外国人在留総合インフォメーションセンター TEL(0570)014904

【詳しくはこちら⇒http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyuukokukanri07\_00049.html】



(カード表面)



(カード裏面)

As of July 9, 2012 foreign residents who reside in Japan for the mid- to long-term will be given Resident Cards instead of Alien Registration Cards. For foreign residents who have not made the changeover, the Alien Registration Card that you currently have will be recognized as your Resident Card, so there is no immediate hurry. However, please be sure to visit the Immigration Office before the appropriate deadline listed below in order to make the changeover properly. When you apply for an extension of your period of stay, you will automatically receive your resident card. There are no processing fees involved in this changeover.

【For detailed information⇒http://www.immi-moj.go.jp/newimmiact\_1/point\_1-2.html】

■Permanent Residents:

- ・Over 16 years of age: changeover must be completed by July 8, 2015
・Under 16 years of age: changeover must be made by the first of the following two dates - July 8, 2015 or the date of your 16th birthday

■Specified Activities Visa Holders:

- ※This category is limited to foreign residents who are allowed a 5 year period of stay in order to complete specified research, etc.
・Over 16 years of age: changeover must be made by the first of the following two dates - final day of your period of stay or July 8, 2015.
・Under 16 years of age: changeover must be made by the first of the following three dates - final day of your period of stay, July 8, 2015, or the date of your 16th birthday.

■All Others:

- ・Over 16 years of age: changeover must be made by the final day of your period of stay.
・Under 16 years of age: changeover must be made by the first of the following two dates -final day of your period of stay or the date of your 16th birthday.

Necessary Items for Application:

- Resident Card Application Form ●Alien Registration Card ●One 40mm × 30mm portrait photograph ●Passport or Certificate of Status of Residence
●Permission to Perform Activities Outside of Qualifications (only applies to individuals who have received such permission)

※There may be need for other documentation in addition to the above mentioned items, so please be sure to check with the Immigration Office before applying.

Takamatsu Immigration Office Department of Review TEL(087)822-5851, Immigration Information Center TEL(0570)014904

【For detailed information⇒http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyuukokukanri07\_00049.html】

从2012年7月9日起,中长期滞留的外国人就可以用登陆证置換在留卡了。还未置換在留卡的人也不用太着急,因为您持有的“外国人登録証”在一定时期内將和“在留卡”的作用相同。您只要在在下列期限内去如果管理局办理解換手續就可以。需要申請更新在留期間的人,在办理解換手續時就可以領到新的在留卡,不許特別申請。置換在留卡不需手續費用。

【详情请見网页⇒http://www.immi-moj.go.jp/newimmiact\_1/point\_1-2.html】

■永住者：

- ・16岁以上者：2015年7月8日前
・未滿16岁者：16岁生日早于2015年7月8日者請于16岁生日前,16岁生日晚于2015年7月8日者請于2015年7月8日前申請置換

■特定活動者： ※仅限于进行特定研究活动而拥有5年在留資格者

- ・16岁以上者：在留期滿之日早于2015年7月8日者請于在留期滿日之前,在留期滿之日晚于2015年7月8日者請于2015年7月8日前申請置換
・未滿16岁者：在留期滿之日前、或16岁生日早于2015年7月8日者請于16岁生日前,16岁生日晚于2015年7月8日者請于2015年7月8日前申請置換

■其他人員：

- ・16岁以上者：在留期滿之日前
・未滿16岁者：16岁生日早于2015年7月8日者請于16岁生日前,16岁生日晚于2015年7月8日者請于2015年7月8日前申請置換

申請置換在留卡時所需的資料：

- 申請在留卡申請書 ●外国人登録証明書 ●照片1張(40mm×30mm) ●資格外活動許可書(限持有許可書者)
●護照或在留資格証明書 ※有時也需上述資料以外的資料,詳情請諮詢入國管理局。

高松入國管理局審査部門 TEL(087)822-5851、 外国人在留綜合諮詢中心 TEL(0570)014904

【详情请見网页⇒http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyuukokukanri07\_00049.html】



# 第23回 外国人による日本語弁論大会より

8月25日(土)に「第23回 外国人による日本語弁論大会」がアイパル香川で開催されました。事前選考を経て、香川県内に暮らす4カ国(アメリカ、韓国、中国、フィリピン)の12名の方に発表をしていただきました。みなさんが、日々の暮らしを通して「日本」そして「香川県」で見たこと・聞いたこと・感じたこと、そして発見&体験したことを流暢な日本語で語ってくれました。入賞者は以下の通りです。

## ★香川県知事賞

にしむら  
西村ゲイブ【アメリカ】  
「普通の外人じゃない」

## ★高松キワニスクラブ会長賞

リ シュウセイ  
李 秋靨【中国】  
「すごい日本人のマナー意識」

## ★高松ゾンタクラブ会長賞

イ テヒ  
李 泰喜【中国】  
「ジャパントイムで人付き合い、  
そして日本を学ぼう」

## ★香川県国際交流協会理事長賞

ガク キョウレイ  
岳 曉玲【中国】  
「いいサービスとは」



写真最前列左から5番目よりガク キョウレイ岳 曉玲さん、にしむら西村ゲイブさん、リ シュウセイ李 秋靨さん、イ テヒ李 泰喜さんです。受賞されたみなさんおめでとうございます。

## 県内国際交流・協力団体を紹介します

問合せ先：公益財団法人かがわ海外交流財団  
〒760-0022 高松市西内町2番27号  
(香川銀行洗心会館2階)  
電話 087-821-5601 FAX 087-821-5602  
E-mail [kagawa-ief@triton.ocn.ne.jp](mailto:kagawa-ief@triton.ocn.ne.jp)  
理事長：遠山 誠司

かがわ海外交流財団は、香川銀行が相互銀行から普通銀行に転換したことを記念して平成元年3月に設立され、本年で24年目を迎えます。

本財団は、株式会社香川銀行の地域貢献活動の一つとして、青少年の国際交流事業を行っています。

中核の事業は、高校生タスマニア派遣事業です。毎年、夏休みに、香川県内の高校生をオーストラリア・タスマニア州のホバート市のホバートカレッジと、ロンセストン市のプロスペクトハイスクールに交互に派遣しています。

今夏も高校生5名と引率者2名をホバート市のホバートカレッジに派遣し、今年を含めて、これまでに高校生119名と、引率者44名の延べ163名を派遣しております。



小学校でハッピーを着てソーラン節を披露した後、みんなで記念撮影をしました

南半球の自然の美しい島タスマニアで、ホームステイをしながら貴重な体験をするこの事業は、参加した高校生に大きな感動を与え、異文化に触れる素晴らしい経験となっています。

また、毎年夏休み明けの9月の第1日曜日に、オリーブ杯中学生英語スピーチコンテストを実施しています。今年で23回目を迎え、出場する中学生の英語力が年々レベルアップして、熱気溢れるコンテストになっています。

これからも香川の青少年の国際感覚を磨くための事業を継続して実施してまいります。



現地の高校生に書道を紹介して、うちに好きな言葉を書いてもらいました



# 平成24年度 香川県海外技術研修員が来県しました!



7月4日に海外技術研修員が知事に挨拶を行いました。  
今年度は中国から2名、ブラジルから2名の技術研修員を受け入れています。12月下旬までの約6ヶ月間、県の機関や研修協力企業などで、それぞれ必要とする技術を習得します。県内で見かけたら気軽に声をかけてください。

←写真左から野上ジゼリエ博美(ブラジル)、  
香川アンデルソン和幸(ブラジル)、  
浜田知事、謝思農(中国)、王雪寧(中国)。

## 高校生カレッジ in KAGAWA 2012 ~感じよう、ふれあおう、 楽しもう アフリカ~

アフリカ12か国からやってくる研修員のみなさんと交流しませんか?そして、世界のこと、国際協力のこと、進路のことなど県内各地から集まる仲間と一緒に考えてみませんか?英語でのコミュニケーション力を鍛えるチャンスです!

- ◆日時:11月10日(土) 第1部13:00~15:20 第2部15:30~18:00  
(※いずれか一方のみの参加も可能です)
- ◆場所:高松商工会議所(高松市番町2-2-2)
- ◆主催:(公財)香川県国際交流協会、JICA四国
- ◆参加団体:(公社)セカンドハンド、セカンドハンド・ユース
- ◆対象:香川県内在住、あるいは、県内の高校・高等専門学校に通う学生  
(定員30名)
- ◆参加費:無料
- ◆申込締切:10月31日(水)
- ◆申込方法:アイパル香川のホームページから申込書をダウンロードしてお送りいただくか、アイパル香川までお電話ください。
- ◆内容:JICA研修員との交流、青年海外協力隊トーク、NGO活動紹介、ミニアフリカンコンサート等



写真提供:佐藤浩二/JICA

## ようこそ!JICAへ

### H24年度秋 JICAボランティア「体験談&説明会」in香川

JICAボランティア(青年海外協力隊、日系社会青年ボランティア、シニア海外ボランティア、日系社会シニアボランティア)平成24年度秋募集を10月1日から11月5日まで行います。募集期間に合わせ、香川県でも「体験談&説明会」を行います。

事業概要や応募方法の説明だけでなく、香川出身のボランティア経験者から生の声が聞けるチャンスです!入場無料、予約不要、入退室自由ですので、どうぞお気軽にお越しください。

たくさんの方のご来場をお待ちしております!

#### <第1回>

日時:10月10日(水) 18:30~  
会場:JICA四国支部 会議室  
交通アクセス:ことでん瓦町駅より徒歩10分  
ニッセイ高松ビル7階

#### <第2回>

日時:10月21日(日) 13:30~  
会場:高松丸亀町レッツホールカルチャールーム  
交通アクセス:JR高松駅より徒歩10分  
高松丸亀町一番街東館4階  
(1階にCOACHのあるビル)  
同時開催イベント:はじめてのTOEIC試験  
~ミニTOEIC講座~開催!

★お問合せ先★ JICA四国/渡辺 TEL:087-821-8824 FAX:087-822-8870  
jicaskic-jocv@jica.go.jp  
香川デスク/西岡 TEL:087-837-5908(アイパル香川内) FAX:087-837-5903  
jicadpd-desk-kagawaken@jica.go.jp  
HP: www.jica.go.jp/shikoku/





今回は、香川県海外技術研修員の野上ジゼリエ博美さんに「ブラジル(北伯)」について紹介してもらいましょう。

## Belém and the Círio de Nazaré

Belém is the capital of Pará state, located in the northern region of Brazil. It is full of positive energy. In Belém, we have only two seasons: when it rains a lot and when it rains a bit less. The weather is always warm and humid and the temperature stays at about 32°C. Known as the Cidades das Mangueiras (City of Mango Trees) because of the vast number of those trees found in the city, Belém has an estimated population of 1,402,056 people and is the 11th most populous city in Brazil. Most of that population, about 63.7% (according to research by the Brazilian Institute of Geography and Statistics - IBGE), is Catholic.

The Catholic influence in Belém is everywhere: in the names of neighborhoods, in the schools, and in the more than 60 Christian churches. But the most important manifestation of religion in Belém is the Círio de Nazaré, which has taken place on the second Sunday of October every year for more than two centuries. The Círio is the largest and greatest religious event in Brazil. It honours Nossa Senhora de Nazaré, Jesus Christ's mother. In 2011, the event was attended by more than 2,000,000 people.

The popular Círio tradition started in 1700, when a native called Plácido José de Souza found an image of the Saint at the edge of the Murucutu creek, where the Basilica of Nazaré stands today. The humble man decided to take the image home but the image mysteriously returned to the place where it had initially been found. Plácido decided to build a small chapel at the edge of the creek to commemorate the event. It was reported throughout the region as a miracle, attracting hundreds of believers to see the image and pay homage to it.

Since then, the Círio is celebrated as a long procession of faith, in which thousands of people follow the saint through the streets of Belém. The image is placed in a carriage, decorated with regional and imported flowers. The event lasts around five hours and represents unity, emotion and devotion. It is a chance for everyone to express the strongest devotion to their belief, whatever their social class.

In olden times, the celebration was limited to the Trasladação (Transfer) on the Saturday; followed by the Círio; and the Recírio (Post-Círio), which is a procession held fifteen days later. But it was necessary to incorporate new events into the tradition because people wanted to honour their patron saint.

Nowadays, before the Círio, the Saint is taken to the square in front of the Main Church of Ananindeua, a nearby city. The Saint then begins its road pilgrimage from 6am and goes as far as the Icoaraci pier. Next, a river pilgrimage takes the image to the pier of Belém. Then, it is escorted by motorcyclists all the way to the Gentil Bittencourt School. The image is then taken on the Trasladação (Transfer) at 6 pm. The Transfer is a candle-lit procession which conveys the Saint to the Sé Cathedral. On Sunday, at 7am, the image is placed in a carriage and the Círio begins. Along the Saint's route, the faithful make reflections on biblical themes, pray, sing, and pay homage. They throw confetti and lift their arms towards the sky, praising the procession and the Virgin.

The Círio is regarded as the "Christmas of Paraense's people" because it is a moment of congregation with a real atmosphere of fraternity. On the day of the Círio, all the families come together late in the procession and eat traditional dishes like "Maniçoba" and "Pato no Tucupi".

The Círio is definitely my favorite time of the year. If you go to Belém, please be sure to go in October to experience this event and all its positive energy.



## ベレンとシリオ・デ・ナザレ

ベレンはパラ州の州都でブラジル北部に位置しているポジティブパワーにあふれた町です。ベレンには雨季と乾季の2つしかありません。気候は暖かく湿度も高く、気温はいつも32℃くらいです。また、ベレンにはマンゴーの木が多いので、Cidades das Mangueiras (マンゴーの木の町)として有名です。人口は1,402,056人で、ブラジルでは11番目に大きな町です。そして、この人口の大部分約63.7%はカトリックです。(ブラジル国家統計局データ参考)

ベレンは、地域の名前や学校、そして市内には60以上の教会があるなど、カトリックの影響を多く受けています。そんなベレンで最も重要な宗教的なお祭りといえば、毎年10月の第2日曜日に開催され、200年以上の歴史がある「シリオ・デ・ナザレ」です。このお祭りは、宗教的なものとしてはブラジル最大で、聖母ナザレ(イエスキリストの母)に敬意を表すものです。2011年には200万人以上の人々が参加しました。

この人気のあるお祭り「シリオ」の歴史は古く、1700年頃に始まったとされていますが、ここではその伝説を紹介します。

ブラシッド・ジョゼ・デ・ソウザという男が、現在ナザレ大聖堂のある、ルクツ川の岸で聖母像を見つけ、家に持ち帰ることにしました。しかし、持ち帰ったはずの聖母像はどういうわけか最初に見つけた川まで戻っていたので、不思議に思ったブラシッドは、そこに小さなチャペルを建てることにしました。この不思議なお話は、地域全土に広められ、聖母像を一目見ようという参拝者も数多く集まるようになりました。

それからというもの、シリオはベレンの道々で信仰の行列として多くの人々に祝われています。聖母像はたくさんの花々で装飾された神輿のような台に乗せられます。そして、お祭りは5時間ほど続き、人々は、団結、感情と献身、社会的差異のなさや信仰心の強さなどを表します。それは、誰にとっても社会的階級によらず強い信仰心を表す機会でもあります。

昔は、シリオ前日の土曜日に聖母像の移動(Trasladação)をし、シリオ当日、そして15日後に行列を行うポストシリ(Recírio)が行われるだけでしたが、聖母像に敬意を表したいという人々の願いから、伝統に新しいイベントを取り入れる必要がありました。

現在は、シリオが始まる前に、聖母像は、近くの町アナニンデウアにある主要な教会の前の広場に移動されます。それから、陸路の巡礼が午前6時から始まり、聖母像は、イコアラシー桟橋まで運ばれます。それが終わると、川からの巡礼が始まり、聖母像はベレン桟橋まで運ばれます。それから、ジェンチルピテンコート学校までオートバイのエスコート付きで運ばれます。午後6時には聖母像の移動(Trasladação)が始まり、聖母像は、キャンドルライトの行列といっしょにセ教会まで運ばれます。そしていよいよシリオ当日の午前7時、聖母像が神輿のような台に移され、シリオの始まりです。お祭りが始まると、聖母像の通るルートでは、人々は、聖書のテーマにそって自身の行いを振り返ったり、祈りや歌などで聖母像に敬意を表します。また、紙ふぶきをまいたり、手をかざしたりして聖母像や行列を称賛します。

シリオは、親しい人々が集まり、本当の友愛を感じられる時なので、パラ州の人々にとってのクリスマスの代わりのようなものです。シリオの日には、行列の後、家族と一緒にマニソバやパトノトゥクピのような伝統料理を食べます。

シリオは私にとって一番好きなお祭りです。みなさんもベレンに来ることがあったら、是非10月に来て下さい。そして、このイベントやポジティブパワーを感じて下さい。





I-PAL NEWS  
**お知らせ**

お申込み、お問い合わせは電話等で(公財)香川県国際交流協会まで。TEL:(087)837-5908  
 有料講座は原則として受講料を添えてお申し込み下さい。(月曜休館、月曜祝日の場合はその翌日)  
 すでに定員に達している場合もございますので、お問い合わせください。ホームページ: <http://www.i-pal.or.jp/>

**アイパル香川外国語講座**

**9月期受講者募集しています!**  
 英語、スペイン語、中国語、フランス語、ドイツ語、ハン  
 グル、ポルトガル語、イタリア語の全8ヶ国語30クラス  
 の講座を開講しています。  
 学期ごとにお申込みが必要ですが、9月期及び1月  
 期は継続受講者を優先としますので、お申込みの際は  
 ご注意ください。  
 ◆クラス: 入門、初級、中級、上級など  
 ◆時間: 10:00~12:00、13:00~15:00、18:00~20:00など  
 ◆期間 9月1日(土)~12月1日(土)  
 ※途中からでもお入りいただけます。  
 ◆受講料 12,000円(1回2時間、全12回分)  
 ※9月期は耐震改修工事のため、平日10:00~12:00、  
 13:00~15:00のクラスは、香川県社会福祉総合セン  
 ターで実施しています。詳しくは、アイパル香川にお  
 たずねください。

**外国人のための生活相談窓口**

香川県での慣れない暮らしにひとりで悩んでいま  
 せんか?相談員が面談・電話等で生活の相談にのります。  
 英語、中国語、ポルトガル語での対応が可能です。

**外国人のための人権・法律相談**

弁護士、法務局職員等が相談に応じます。  
 ◆日時: 10月19日(金)、11月16日(金)、12月21日(金)  
 いずれも13:00~15:00  
 ◆場所: アイパル香川会議室 ◆申込: 事前予約が必要です

当協会では、アイパル通信を年4回発行していますが、  
 次回発行にあたり、県内国際交流・協力団体から外国  
 の方も参加できるイベント情報を募集しています。来年  
 1月~3月までのイベントを紹介したい方は、**11月末**  
 までにお送りください。  
 (公財)香川県国際交流協会 Fax: (087)837-5903

**日本語サロン**

日本人と話したい外国人の方、日本語を勉強して  
 いる外国人と話したい日本人の方、参加申込は不要で  
 ですので、お気軽にどうぞ。  
 ◆日時: ①毎週火曜日 10:00~12:00  
 アイパル香川 地下会議室  
 ②毎週木曜日 18:00~20:00  
 アイパル香川 地下会議室  
 ③毎週日曜日 13:00~16:00  
 アイパル香川3階会議室  
 ※①・②主催: (公財)香川県国際交流協会  
 ※③主催: (公財)高松市国際交流協会  
 ※参加無料、アイパルの休館日等は休みです。

**I-PAL KAGAWA 日本語講座  
(2012年度後期)**

経験豊かな講師陣による入門から初級のクラスが9ク  
 ラスあります。  
 ◆日時: 毎週水曜日  
 入門2・日本語2 (10月~12月9:45~11:45、1月~3月10:00~12:00)  
 毎週木曜日  
 入門1・日本語1 (10月~12月9:45~11:45、1月~3月10:00~12:00)  
 毎週土曜日  
 入門1・日本語2 (10月~3月12:30~14:30)  
 入門2・日本語3 (10月~3月15:00~17:00)  
 日本語1 (10月~3月10:00~12:00)  
 ◆期間: 10月6日(土)~3月7日(木)  
 ◆受講料: 3,500円(テキスト代:別途)  
 ◆申込: アイパル香川12階事務室で申込用紙に記入し  
 てください。初めてのの方は、簡単なクラス分け  
 テストとクラスの見学をしてもらいます。

**アイパル国際理解講座(秋季コース)**

アメリカ、韓国、イギリス、中国の国際交流員と一緒に各国の  
 文化に親しみ、異文化理解を深めるための講座を開催します。  
 ①慶州と済州島~韓国世界遺産の魅力  
 ◆日時: 10/20(土)10:00~11:30 ◆講師: 金 洗賢(韓国)  
 ②現代中国の結婚事情  
 ◆日時: 10/24(水)18:00~19:30 ◆講師: 曹 捷平(中国)  
 ③アメリカ合衆国大統領選2012  
 ◆日時: 10/30(火)18:00~19:30  
 ◆講師: クリストファー・マッケープ(アメリカ)  
 ④いろいろなチヂミを作ろう!(料理講座)  
 ◆日時: 11/7(水)10:00~12:00 ◆講師: 金 洗賢(韓国)  
 ⑤チキン&マッシュルーム・パイを作ろう!(料理講座)  
 ◆日時: 11/14(水)10:00~12:00 ◆講師: リンジー・クラーク(イギリス)  
 ⑥マリリン・モンローの生誕  
 ◆日時: 11/20(火)18:00~19:30  
 ◆講師: クリストファー・マッケープ(アメリカ)  
 ⑦民族大移動~春節の帰省ラッシュ  
 ◆日時: 11/27(火)18:00~19:30 ◆講師: 曹 捷平(中国)  
 ⑧イギリス人と愛国心  
 ◆日時: 12/5(水)18:00~19:30 ◆講師: リンジー・クラーク(イギリス)  
 ◆場所: アイパル香川(香川国際交流会館)  
 高松市番町1-11-63 (高松市役所向かい側)  
 ④「いろいろなチヂミを作ろう!」・⑤「チキン&  
 マッシュルーム・パイを作ろう!」は香川県社  
 会福祉総合センター6階調理実習室  
 (高松市番町1-10-35)  
 ◆受講料: ④・⑤各¥1,000 それ以外¥500  
 ◆定員: ①・⑧各30名 それ以外各20名  
 ◆備考: 耐震工事のため、通常より定員の少ない講座  
 もありますが、ご了承ください。

**Information**

◇丸亀ESS◇  
 毎週土曜日(年末年始は除く)に外国人ゲストを招き、  
 いろいろなトピックについて英語で語り合い会員の英語力  
 向上とお互いの異文化理解を深めています。10月7日(日)  
 にはピクニックを、年末には忘年会を予定しています。興味  
 のある方・初めての方もお気軽に参加いただけます。  
 ◆日時: 毎週土曜日(18:30~19:30)  
 ◆場所: 丸亀生涯学習センター4階  
 ◆会費: 5,000円(3ヶ月分)  
 ◆問合せ: 小野 環 Tel: 090-5804-8221  
 ◇高松トーストマスターズクラブ◇  
 米国に本部を置く非営利の国際教育団体の高松支部  
 です。スピーチと運営の全てを英語で行うことにより、  
 総合的なコミュニケーション能力の向上を図ります。例  
 会日はお問い合わせください。見学歓迎!  
 ◆日時: 原則毎月第2日曜(14:00~16:00)  
 ◆場所: 高松市男女共同参画センター(錦町)  
 ◆会費: 6か月分会費4,800円(入会より月割り計算)  
 ◆問合せ: 藤井 TEL087-823-7262  
<http://825645.toastmastersclubs.org>

◇世界共通語エスペラントの講習会◇  
 エスペラントは、ポーランドの眼科医ザメンホフによっ  
 て平和への願いを込めて造られた世界共通語です。月に  
 一度(原則として、第4日曜日)、主にI-PAL香川で勉強会  
 を開いています。始めての方も気軽にご参加ください。  
 ◆場所: I-PAL香川 ◆時間: 13:30~15:30  
 ◆日程、会場: 以下の通り  
 10月21日(日) 第1会議室  
 11月18日(日) 第1会議室  
 12月23日(日) 第1会議室  
 ◆定員: なし ◆申込: 不要  
 ◆参加費: 1回 300円(テキスト代)  
 ◆問合せ: 小阪 TEL/FAX: 0877-22-4771  
 kosaka\_kiyoyuki@hotmail.com  
 ◇丸亀リンゴクラブの例会◇  
 国際交流に関心を持つ人々が月に一回集まり、外国人ゲ  
 ストを迎え、英語による交流を通して、国際理解や感賞を  
 深める会です。経験は問いません。新人の方を歓迎します。  
 ◆日時: 10月21日(日)、11月18日(日)、12月16日(日)  
 原則第3日曜日 14:00~16:00  
 ◆場所: 丸亀市生涯学習センター 4F 第3講座室  
 ◆参加費: 1,000円(当日徴収)

◆問合せ: 藤村 隆 Tel: 0875-83-4654  
 ◇国際スポーツ&レクリエーション大会2012◇  
 平成3年の第1回国際親善スポーツ大会から、今年  
 で22回目を迎えます。この間、多くの参加者がスポー  
 ツを通して交流を図り、友情の輪を広げてきました。外  
 国の方々との心のふれあいを図りたいと願っていま  
 すので、皆様ふるってご参加下さい。  
 ◆日時: 11月23日(金・祝) 9:30~16:00  
 ◆場所: 仏生山公園体育館 ◆主催: 仏生山国際交流会  
 ◆後援: 高松市、(公財)香川県国際交流協会、  
 (公財)高松市国際交流協会  
 ◆種目: 参加者全員 玉入れ、綱引き  
 申込希望者(1人2種目までに限定)  
 ソフトバレーボール(4人制)、ピンポン  
 (ダブルス)、バドミントン(ダブルス)  
 ◆参加費: 一般500円(スポーツ保険、ドリンク、軽食)  
 留学生・研修生・在日外国人 無料  
 ◆服装: スポーツができる服装、上靴  
 ◆問合せ:  
 十河 瞳 Tel: 087-889-1419 Fax: 087-889-1446  
 江郷 弘子 Tel/Fax: 087-885-1332  
 ◆申込: 11月11日(日)まで

**アイパル香川** 香川国際交流会館  
 〒760-0017  
 香川県高松市番町1丁目11番63号  
 TEL087-837-5908 FAX087-837-5903  
 開館時間/火)~(日)9:00~18:00  
 休館日/月曜日・12月29日~1月3日  
 (月曜日が休日の場合は開館し  
 原則として翌日の火曜日が休館)

**I-PAL KAGAWA**  
 KAGAWA INTERNATIONAL EXCHANGE CENTER  
 1-11-63 Bancho Takamatsu Kagawa 〒760-0017  
 OPEN/TUE~SUN9:00~18:00  
 CLOSED MON-DEC.29toJAN.3  
 If Monday is a public holiday,  
 the center will be open on this day.  
 But closed on the following day.



つい最近まで暑いと思っていたのに、空もすい  
 ぶん高くなって、すっかり秋らしくなりましたね。  
 紅葉シーズンまであと少し。とても楽しみ  
 ですね。  
 今年こそは、紅葉狩り行きたいと思っているの  
 で、おすすめスポットや穴場スポットなどありま  
 したら、みなさん、ぜひ教えてください。

2012年10月号 118号  
 編集・発行  
 (公財)香川県国際交流協会  
 E-mail: [i-pal@i-pal.or.jp](mailto:i-pal@i-pal.or.jp)  
 URL: <http://www.i-pal.or.jp/>  
 高松市番町1丁目11番63号  
 TEL.087-837-5908 FAX.087-837-5903